

IV 中東地域

1. 中東地域に対する政府開発援助（ODA）の考え方

(1) 意義

中東地域は、世界の石油埋蔵量の約6割、天然ガス埋蔵量の約4割を占めるほか、アジアと欧州を結ぶ海運の大動脈を擁する交通の要衝でもあることから、中東地域の安定は世界経済にとって重要である。我が国も石油資源の約9割を中東地域に依存するとともに、我が国と欧州とを結ぶ貿易の基幹航路は中東地域を経由しており、我が国の経済・エネルギー安全保障上も極めて重要な地域である。

しかし、中東地域には、パレスチナ問題に加え、アフガニスタンやイラク等、域内の和平がなかなか実現できないために生活・社会基盤の荒廃や治安情勢が厳しい国・地域が存在し、こうした状況が当該国・地域内経済社会の疲弊のみならず、中東全体の安定を脅かし、さらには国際社会全体の平和と安全にも影響を及ぼしかねない。これらの国・地域においては、持続的な和平や安定の実現、国づくりや国家再建に向けての国際社会の一致団結した支援が極めて重要であり、上述した中東地域の位置づけから我が国としても積極的に支援を行う意義がある。

また、近年、ソマリア沖・アデン湾における海賊事案が国際的な懸案事項となっており、2008年は111件の事案が発生している。2008年4月には日本企業が所有する原油タンカー「高山」が海賊に襲撃される等、当該海域における海賊事案は、我が国の経済活動及び国民の安全・安心にも深刻な影響を及ぼしていることから、海賊対策支援を我が国としても積極的に取り組む意義がある。当該海域における海賊事案多発の原因は、アフリカ諸国の貧困問題や治安機関の取締能力不足等があると国連等に指摘されている。特に、ソマリアには中央政府が存在せず、法執行・司法機関が機能していないことが事件多発の大きな要因と指摘されているが、主因となる同国の安定化が困難な中においては、イエメン等の周辺国の海上保安能力の向上支援をODA大綱の理念（軍事的用途及び国際紛争助長への使用を回避する。）との整合性を確保しつつ行っていくことが、我が国船舶を含む航行船舶の安全確保にも資する。

加えて、近年も見られたように、石油価格の高騰は、産油国が恩恵を享受する一方で、非産油国には燃料価格を含む物価の高騰を招く等、域内の経済不均衡を招く傾向がある。一方、比較的所得水準の高い産油国においても、これまでの石油依存のモノカルチャー経済のため増加する就労人口を吸収する産業が育成されておらず、将来の失業率の増加が潜在的な不安定要因として懸念されている。また、中東地域の多くが砂漠性気候地域に属していることから、地球規模的課題である気候変動に対する脆弱性も有しており、特に水資源の問題は地域の安定に影響を与える重要課題となっている。これらの国・地域においては、持続的な和平や安定の実現、国づくりや国家再建に向けての国際社会の一致団結した支援が極めて重要となっており、上述した中東地域の位置づけから我が国としても積極的に支援を行う意義があり、ODAの果たす役割はますます高まっている。

(2) 基本方針

中東地域は、所得水準が高い産油国から後発開発途上国、あるいは紛争後の復興期にある国まで、その経済状況は国により様々である。我が国としては、アフガニスタンやイラクにおける平和と安定の実現、中東和平の実現は、国際社会全体の平和と安全に関わる問題であり、また、ODA大綱の基本方針である「人間の安全保障」並びに「平和の構築」の実現からも意義が大きいと認識し、国際社会と連携しつつ、積極的に支援している。また、産油国においては、順調な経済発展を継続させつつ、産業の多角化を推進することで、石油依存経済からの脱却による安定した経済基盤の構築に協力する。石油等の天然資源がない低所得諸国に対しては、貧困削減に取り組むとともに、持続的な経済成長のための支援を引き続き実施していく。さらに、貴重な水資源の管理は地域の安定に影響を与え得る中東地域の各国共通の重要課題であるところ、このような認識の下、我が国は総じて、国ごとに戦略的に支援の分野や対象の重点化を図りつつ、次の諸点を重視し、中東地域の経済的・社会的安定と中東和平達成に向けた環境づくりのための支援を積極的に行っている。

- (イ) 平和の構築支援（イラク、アフガニスタン、パレスチナ）
- (ロ) 中東和平プロセス支援のための協力（対パレスチナ支援、周辺アラブ諸国支援など）
- (ハ) 民主化支援
- (ニ) 低・中所得国における経済社会インフラ整備や貧困対策のための支援
- (ホ) テロ・治安対策等のための支援

中東地域

(へ) 水資源管理のための支援

(ト) 各国のニーズに合致した人材育成支援

表-1 主要経済指標等

国名	人口	GNI総額	一人あたりGNI	経済成長率	貿易額			対外債務残高	債務返済比率(DSR)	財政収支/GDP比	債務/GNI比	債務残高/輸出比	援助受取総額
	2007年 (百万人)	2007年 (百万ドル)	2007年 (ドル)	2007年 (%)	輸出	輸入	貿易収支	2007年 (百万ドル)	2007年 (%)	2007年 (%)	2007年 (%)	2007年 (%)	2007年 (百万ドル)
					2007年 (百万ドル)	2007年 (百万ドル)	2007年 (百万ドル)						
アフガニスタン	-	10,170.42	-	16.2	-	-	-	2,041.32	0.2	-1.7	17.6	79.9	3,951.08
アルジェリア	33.9	132,594.11	3,610	3.0	-	-	-	5,540.66	1.1	6.2	4.5	8.7	389.79
イエメン	22.4	22,661.63	950	3.3	7,773.28	9,357.33	-1,584.05	5,925.84	1.1	-	22.8	45.7	225.36
イラク	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9,114.71
イラン	71.0	282,999.98	3,540	7.8	-	-	-	20,577.15	1.2	10.6	7.9	21.7	101.87
エジプト	80.1	131,652.66	1,500	7.1	44,398.00	53,696.70	-9,298.70	30,444.39	1.8	-4.6	25.0	59.7	1,083.41
オマーン	2.7	-	-	-	26,322.50	19,219.64	7,102.86	-	-	-	-	-	-
サウジアラビア	24.2	383,824.71	15,500	3.4	242,045.90	113,395.86	128,650.03	-	-	-	-	-	-130.95
シリア	20.5	39,859.66	1,740	4.2	-	-	-	-	-	-	-	-	74.93
チュニジア	10.2	33,249.02	3,210	6.3	20,057.00	20,826.41	-769.42	20,231.06	7.5	-2.2	65.5	105.6	310.13
トルコ	73.0	648,739.43	8,120	4.6	144,209.00	176,999.00	-32,790.00	251,476.78	7.5	1.4	46.7	200.0	797.17
バーレーン	0.8	-	-	-	17,314.36	12,626.33	4,688.03	-	-	-	-	-	-
パレスチナ	3.7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1,868.20
モロッコ	30.9	74,138.55	2,290	2.7	27,311.47	34,732.07	-7,420.59	20,254.71	5.4	2.5	29.0	66.0	1,089.50
ヨルダン	5.7	17,339.68	2,960	6.6	9,110.44	15,500.29	-6,389.85	8,367.73	4.4	-4.9	53.9	68.7	504.46
リビア	6.2	59,730.16	9,010	6.8	47,069.40	20,367.60	26,701.80	-	-	-	-	-	19.02
レバノン	4.1	25,473.12	6,190	7.5	17,069.68	21,914.66	-4,844.98	24,634.38	17.8	-11.3	111.0	115.3	939.40

出典) World Development Indicators/The World Bank (2009)
注) 貿易額は、輸出入いずれもFOB価格。

表-2 我が国との関係

国名	貿易額			我が国による 直接投資	進出日本 企業数	在留する 日本人数	日本在留人数
	対日輸出	対日輸入	対日収支				
	2008年 (百万円)	2008年 (百万円)	2008年 (百万円)	2008年 (百万ドル)	2008年 11月現在	2008年 11月1日現在 (人)	2008年 12月31日現在 (人)
アフガニスタン	70.14	11,676.10	-11,605.96	-	-	111	881
アルジェリア	72,068.17	113,741.65	-41,673.48	-	2	816	162
イエメン	46,830.31	30,289.59	16,540.72	-	-	63	43
イラク	163,726.84	23,408.33	140,318.51	-	-	-	109
イラン	1,563,537.69	189,535.40	1,374,002.29	-	12	707	5,059
エジプト	134,191.11	187,289.14	-53,098.03	62.87	12	999	1,869
オマーン	506,816.60	362,745.18	144,071.42	-	3	130	27
サウジアラビア	4,457,574.70	761,387.64	3,696,187.06	891.81	28	1,049	510
シリア	3,209.86	56,800.28	-53,590.42	-	-	216	167
チュニジア	14,999.78	11,500.13	3,499.65	-	3	192	349
トルコ	41,024.61	252,163.65	-211,139.04	-	31	1,346	2,462
バーレーン	34,440.52	81,924.17	-47,483.65	-	5	195	16
パレスチナ	2.62	146.62	-144.00	-	-	-	49
モロッコ	37,218.43	43,462.29	-6,243.86	-	3	292	386
ヨルダン	27,154.22	45,897.25	-18,743.03	-	5	246	176
リビア	158.92	31,253.65	-31,094.73	-	-	125	48
レバノン	421.32	40,634.23	-40,212.91	-	2	74	97

出典) 貿易統計/財務省、貿易・投資・国際収支統計/JETRO、海外進出企業総覧/東洋経済新報社(2009年)、海外在留邦人数調査統計/外務省(2009年)、在留外国人統計/法務省(2009年)

2. 中東地域に対する2008年度ODA実績

(1) 総論

2008年の中東地域に対する二国間ODAの総額（支出純額ベース）は23億6,532万ドルで、全体の34.7%であった（前年は全体の16.4%、前々年は同14.4%（スーダン含む））。

(2) 円借款

2008年の対中東円借款は、イラク及びエジプトに対し供与された。イラクに対しては、水衛生分野で2案件（合計供与限度額364.07億円）の交換公文に署名した。また、エジプトに対しては、電力セクターを中心に3案件（合計供与限度額239.68億円）を供与した。

(3) 無償資金協力・技術協力

2008年の対中東諸国無償資金協力は農業、教育、水資源及び医療分野等に交換公文ベースで総額490.95億円の支援を行っている。

技術協力については、中東・北アフリカ諸国の多様なニーズに応え、17か国・地域を対象に技術協力プロジェクト、開発調査、専門家派遣、研修員の受入等の支援を実施している。限られた水資源の有効活用や管理、人材育成等への協力、また、これまでの我が国の協力の成果を活用したアフリカ諸国や中東地域の途上国向けの第三国研修等を実施している。

対アフガニスタン支援については、2009年11月のカルザイ大統領再任を受け、我が国は「テロの脅威に対処するための新戦略」を新たに発表し、アフガニスタンに対して早急に必要とされる約800億円の支援を行うとともに、これまでに約束をした総額約20億ドル程度の支援に替え、今後の同国の情勢に応じて、2009年からおおむね5年間で、最大約50億ドル程度までの規模の支援を決定した。我が国としては、これらの支援を以下の3つの柱の下、実施していく。

(イ) 治安能力向上のための支援（警察支援等を実施）

(ロ) 反政府勢力の社会への再統合支援（元兵士等が社会復帰するまでの生活支援、職業訓練、雇用機会創出のための地方開発プログラム等に対する財政面での貢献）

(ハ) 持続的・自立的発展のための支援（農業・農村開発、インフラ整備（エネルギー分野を含む）、教育、医療・保健等の基礎生活分野等への支援をニーズに合わせて実施）

対イラク無償資金協力については、電力、教育、水・衛生、保健、雇用等の生活基盤の再建及び治安の改善に重点を置き、約16.9億ドルの支援を決定し支出済み。

対パレスチナ支援については、2009年3月にエジプトのシャルム・エル・シェイクで開催されたガザ復興のためのパレスチナ経済支援に関する国際会議において、我が国はパレスチナ国家建設のための支援として当面2億ドルの支援を実施していくことを表明した。

表-3 中東地域に対する我が国二国間ODA実績

(支出純額ベース、単位：百万ドル)

暦年		1999年	2000年	2001年	2002年	2003年	2004年	2005年	2006年	2007年	2008年	累計
ODA 与 贈	無償資金協力	274.12 (11.8)	233.96 (11.1)	177.62 (9.3)	109.46 (6.4)	250.67 (14.8)	962.97 (22.3)	3,692.46 (56.6)	1,042.76 (22.3)	1,057.47 (31.0)	2,239.39 (46.9)	11,829.83
	(うち国際機関を通じた贈与)	—	—	—	—	—	—	—	142.31 (37.8)	147.46 (37.3)	163.77 (22.4)	453.53
	技術協力	131.93 (4.2)	164.19 (4.6)	134.19 (4.7)	123.65 (4.7)	140.65 (5.1)	129.01 (4.6)	134.58 (5.1)	118.78 (4.6)	114.23 (4.4)	113.01 (3.8)	2,879.30
	贈与計	406.05 (0.1)	398.15 (0.1)	311.81 (0.1)	233.11 (0.1)	391.32 (0.1)	1,091.98 (0.2)	3,827.04 (41.7)	1,161.54 (15.2)	1,171.70 (19.6)	2,352.40 (30.3)	14,709.13
	政府貸付等	136.93 (2.7)	327.56 (8.0)	-26.13 (-1.0)	-26.43 (-1.1)	22.46 (1.2)	-64.19 —	-351.04 —	-113.32 —	-223.42 —	12.92 —	—
政府開発援助計 (ODA計)		542.98 (5.2)	725.72 (7.4)	285.70 (3.8)	206.67 (3.1)	413.79 (6.5)	1,027.81 (17.4)	3,475.99 (33.5)	1,048.25 (14.4)	948.29 (16.4)	2,365.32 (34.7)	20,842.86

出典) OECD/DAC

注) 1. ()内は各形態別の全世界合計（東欧・卒業国を除く）に占める中東地域の割合（%）

2. 従来、国際機関を通じた贈与は「国際機関向け拠出・出資等」として本データブックの集計対象外としてきたが、2006年より拠出時に供与先の国が明確であるものについては、各被援助国への援助として「無償資金協力」へ計上することに改めた。

3. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

中東地域

図-1 中東及び全世界に対する我が国二国間ODAの形態別構成 (2008年、支出純額ベース、単位：百万ドル)

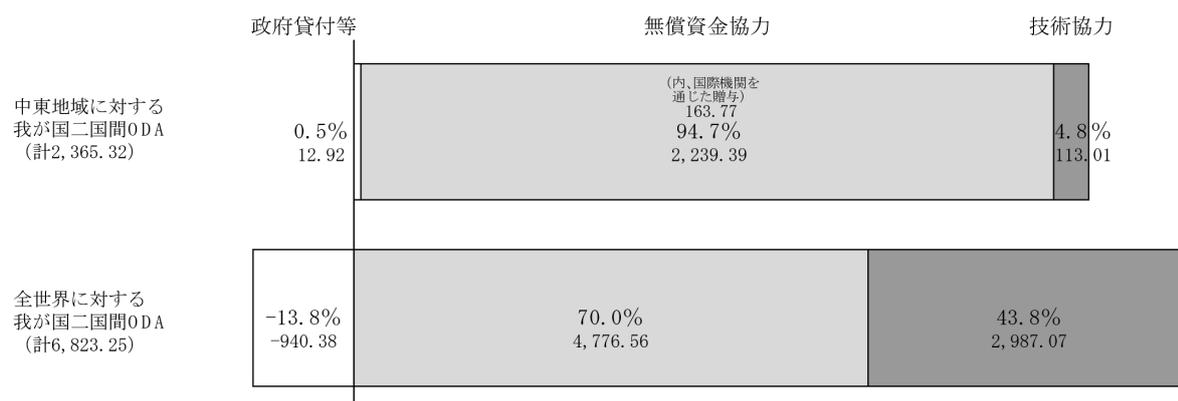


表-4 中東地域に対する我が国国別二国間ODA実績

(支出純額ベース、単位：百万ドル)

国名・地域名	1999年	2000年	2001年	2002年	2003年	2004年	2005年	2006年	2007年	2008年
アフガニスタン	0.14	0.21	0.58	31.70	134.42	172.52	71.05	107.42	101.01	208.03
アルジェリア	-5.03	-4.88	-4.00	-2.18	0.14	-0.98	1.86	-11.68	7.26	4.03
イエメン	41.84	20.97	4.90	5.98	24.54	18.18	8.44	5.55	9.82	12.02
イラク	1.00	0.03	0.02	0.07	3.13	662.07	3,502.85	780.81	858.75	1,755.23
イラン	47.98	44.87	34.39	17.48	11.32	19.83	-2.53	-7.35	-12.09	-16.65
エジプト	132.07	85.92	52.68	12.93	21.68	64.85	-36.10	-5.20	-27.04	11.64
オマーン	9.01	11.22	11.58	3.70	2.69	5.31	3.72	1.50	0.90	0.45
シリア	136.17	64.36	-19.51	15.78	-6.62	-26.48	-45.32	-41.46	-45.58	-56.68
チュニジア	29.85	72.12	88.45	63.27	85.52	59.73	51.10	18.55	20.56	53.98
トルコ	-45.59	144.48	-64.64	-15.91	1.00	-25.93	-62.26	62.28	86.55	285.92
パレスチナ	56.08	61.15	21.52	12.75	4.46	9.00	5.80	78.23	48.68	30.30
モロッコ	61.71	103.28	101.62	40.80	64.79	66.32	-54.19	61.13	64.65	105.84
ヨルダン	60.82	104.65	42.69	-0.20	48.33	-5.31	23.55	-15.58	-28.31	-50.08
リビア	0.03	-	-	-	-	-	0.33	0.04	0.43	0.19
レバノン	1.61	2.22	7.36	10.12	13.51	8.12	0.98	5.25	15.80	13.79
中東の複数国向け	0.32	0.12	0.13	0.76	0.18	0.63	1.53	4.15	0.94	7.33
合計	542.98	725.72	285.70	206.67	413.79	1,027.81	3,475.99	1,048.25	948.29	2,365.32

出典) OECD/DAC

注) 1. 合計には、卒業年より前のバーレーン(2005年卒業)、サウジアラビア(2008年卒業)向け実績を含む。

2. リビアは2000年～2004年は卒業国。2005年より高中所得国。

3. 複数国向け援助とは、調査団の派遣やセミナー等、複数国にまたがる援助。

表-5 中東地域に対する我が国二国間ODAの形態別・国別・年度別実績

(1) 円借款

(単位：億円)

国名	2004年度	2005年度	2006年度	2007年度	2008年度	累計
アフガニスタン	-	-	-	-	-	7.20
アルジェリア	28.50	-	-	-	-	148.50
イエメン	-	-	-	-	-	608.49
イラク	-	-	798.37	1,605.59	364.07	3,345.54
イラン	-	-	-	-	-	810.28
エジプト	57.32	106.65	395.58	-	239.68	5,392.55
シリア	-	-	-	-	-	1,563.05
チュニジア	-	99.40	210.24	99.36	-	2,193.83
トルコ	987.32	-	-	-	-	5,501.14
モロッコ	-	271.86	137.56	220.54	-	2,228.48
ヨルダン	-	-	-	-	-	2,044.25
レバノン	-	-	-	-	-	130.22
合計	1,073.14	477.91	1,541.75	1,925.49	603.75	23,973.53

(2) 無償資金協力

(単位：億円)

国名・地域名	2004年度	2005年度	2006年度	2007年度	2008年度	累計
アフガニスタン	85.76	112.22	122.65	68.65	357.03 (284.73)	1,396.69 (284.73)
アラブ首長国連邦	-	-	-	-	-	5.00
アルジェリア	0.41	1.06	5.65	0.10	-	12.96
イエメン	4.67	2.74	11.63	9.87	15.17 (1.50)	627.25 (1.50)
イラク	835.59	157.92	116.67	25.77	2.20 (0.50)	1,782.89 (0.50)
イラン	1.87	0.08	0.10	0.55	3.46 (2.69)	40.30 (2.69)
エジプト	44.17	41.44	23.51	21.90	27.10	1,474.93
オマーン	-	-	-	-	-	10.69
カタール	-	-	-	-	-	2.64
クウェート	-	-	-	-	-	2.94
サウジアラビア	-	-	-	-	-	3.83
シリア	8.14	4.15	6.21	4.88	12.83	274.18
チュニジア	0.11	0.29	0.17	0.21	0.10	36.72
トルコ	0.55	3.05	0.16	4.42	0.08	22.87
バーレーン	-	-	-	-	-	0.61
パレスチナ	88.63	64.40	44.90	43.44	58.71 (0.50)	718.21 (0.50)
モロッコ	4.57	7.13	10.61	18.80	1.04	326.19
ヨルダン	67.45	8.67	27.77	30.29	12.49	590.94
レバノン	1.74	1.60	6.32	0.78	0.74	28.55
合計	1,143.66	404.75	376.33	229.66	490.95 (289.92)	7,358.40 (289.92)

中東地域

(3) 技術協力

(単位：億円)

国名・地域名	2004年度	2005年度	2006年度	2007年度	2008年度	累計
アフガニスタン	21.82 (20.66)	32.52(31.50)	29.17(27.20)	24.55 (24.30)	26.89	200.52
アラブ首長国連邦	—	—	—	—	—	37.27
アルジェリア	2.72 (2.13)	5.59(5.38)	4.24(3.96)	1.94 (1.83)	1.24	63.78
イエメン	2.76 (2.56)	3.65(3.47)	4.79(4.66)	4.61 (4.50)	3.53	88.95
イスラエル	—	—	—	—	—	0.45
イラク	9.93 (9.06)	8.58(8.00)	7.40(6.31)	4.25 (4.11)	5.19	81.98
イラン	17.30 (13.26)	10.35(8.91)	7.77(6.45)	5.72 (4.79)	5.84	217.45
エジプト	14.56 (10.53)	12.13(10.17)	14.36(12.24)	16.25 (14.52)	13.77	572.65
オマーン	6.71 (6.36)	1.95(1.61)	1.32(1.26)	0.68 (0.60)	0.56	138.34
カタール	—	—	—	—	—	10.77
クウェート	—	—	—	—	—	9.35
サウジアラビア	5.38 (4.41)	5.44(4.78)	5.04(4.55)	4.85 (4.69)	4.14	204.46
シリア	12.06 (11.05)	11.54(11.16)	15.10(14.66)	12.58 (12.32)	9.19	260.43
チュニジア	11.59 (10.83)	9.54(9.31)	9.03(8.34)	8.10 (7.91)	5.80	206.70
トルコ	15.19 (12.05)	11.57(9.86)	7.57(6.38)	9.71 (8.66)	7.78	408.49
バーレーン	0.19 (0.09)	0.13(0.08)	0.15(0.11)	—	—	13.64
パレスチナ	2.92 (2.48)	6.71(6.54)	6.06(5.89)	11.23 (11.10)	12.36	61.18
モロッコ	16.51 (15.29)	11.77(11.39)	10.34(9.32)	8.28 (8.09)	6.39	307.87
ヨルダン	11.28 (10.53)	9.34(9.17)	9.95(9.75)	9.26 (9.15)	10.68	275.17
リビア	—	0.15(0.01)	0.44(0.01)	0.22 (0.07)	0.05	1.27
レバノン	0.94 (0.19)	0.22(0.09)	0.11(0.04)	0.17 (0.10)	0.09	11.58
中東の複数国向け	—	1.38(0.19)	0.94(0.09)	0.79 (0.58)	0.78	19.14
合計	151.87 (131.57)	142.59(131.63)	133.78(121.22)	123.19 (117.32)	114.26	3,186.45

- 注) 1. 「年度」の区分は、円借款及び無償資金協力は原則として交換公文ベース、技術協力は予算年度による。
 2. 「金額」は、円借款及び無償資金協力は交換公文ベース、技術協力はJICA経費実績及び各府省庁・各都道府県等の技術協力経費実績ベースによる。草の根・人間の安全保障無償資金協力和日本NGO連携無償資金協力和、草の根文化無償資金協力和に関しては贈与契約に基づく。
 3. 円借款の累計は債務繰延・債務免除を除く。
 4. 2004～2007年度の技術協力においては、日本全体の技術協力事業の実績であり、2004～2007年度の()内はJICAが実施している技術協力事業の実績。なお、2008年度の日本全体の実績については集計中であるため、JICA実績のみを示し、累計についてはJICAが実施している技術協力事業の実績の累計となっている。
 5. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

表-6 中東地域に対する我が国無償資金協力の分野別実績

(1) 全体内訳

(単位：億円)

年度	一般プロジェクト	ノン・プロジェクト	草の根・人間の安全保障	日本NGO連携	人材育成研究支援	テロ対策等治安	防災・災害復興支援	コミュニティ開発支援	貧困削減戦略支援	環境プログラム	水産	文化	緊急	食糧援助(KR)	貧困農民支援(2KR)	総計
2006年	89.82 (11.1)	92.48 (38.1)	14.50 (13.5)	2.84 (10.4)	—	—	—	—	—	—	4.88 (10.7)	1.47 (7.1)	210.79 (85.9)	19.90 (16.5)	9.10 (18.8)	445.79 (24.9)
2007年	53.7 (8.0)	97.77 (34.4)	18.68 (15.8)	3.13 (17.4)	—	—	7.82 (15.3)	—	—	—	9.68 (21.1)	4.49 (22.6)	18.43 (43.8)	11.20 (7.0)	4.80 (8.4)	229.66 (14.2)
2008年	56.48 (9.4)	85.54 (31.3)	16.16 (13.6)	3.44 (11.9)	—	—	—	9.00 (13.2)	—	—	—	0.21 (1.1)	12.20 (25.3)	13.30 (5.1)	4.70 (7.9)	201.03 (11.9)

- 注) 1. ()は、金額の全世界合計に占めるシェア (%)
 2. ノン・プロジェクトには「紛争予防・平和構築無償資金協力和」を含む。
 3. 文化には「一般文化無償資金協力和」と「草の根文化無償資金協力和」を含む。
 4. 「貧困農民支援(2KR)」は、2005年度に「食糧増産援助(2KR)」を改称したもの。
 5. 2006年度から「テロ対策等治安無償資金協力和」、「防災・災害復興支援無償資金協力和」、「コミュニティ開発支援無償資金協力和」を追加。
 6. 2008年度から「環境プログラム無償資金協力和」を追加。

(2) 一般プロジェクト無償資金協力内訳

(単位：億円)

年度	医療・保健	水・環境	教育	農業・水産	防災・災害	道路・港湾・通信など	エネルギー	地 雷	そ の 他	計
2008年	15.61 (12.7)	23.20 (17.1)	7.39 (16.7)	10.28 (41.6)	— —	— —	— —	— —	— —	56.48 (9.4)

注) () は、金額の全世界合計に占めるシェア (%)

表-7 中東地域に対する我が国技術協力の年度別・形態別実績

年度	経費総額 (億円)	研修員受入 (人)	専門家派遣 (人)	調査団派遣 (人)	協力隊派遣 (人)	その他ボランティア (人)
2004年	151.87 [131.47] (8.8) [(11.0)]	2,488 [2,006] (5.8) [(10.0)]	343 [269] (6.1) [(6.2)]	781 [773] (11.1) [(11.4)]	[95] [(6.7)]	[59] [(13.4)]
2005年	142.59 [131.63] (6.2) [(6.1)]	3,055 [2,193] (6.1) [(9.0)]	404 [335] (8.3) [(9.7)]	633 [633] (9.1) [(9.6)]	[131] [(7.3)]	[81] [(13.6)]
2006年	133.78 [121.22] (6.1) [(8.1)]	5,019 [4,357] (10.2) [(14.4)]	538 [465] (6.6) [(10.3)]	643 [589] (9.1) [(10.2)]	[90] [(5.9)]	[66] [(17.2)]
2007年	123.19 [117.32] (7.3) [(11.3)]	4,405 [4,126] (11.5) [(19.4)]	528 [507] (6.1) [(10.3)]	649 [640] (10.2) [(11.3)]	[123] [(8.3)]	[37] [(9.2)]
2008年	114.26 (7.6)	4,182 (11.5)	483 (10.5)	556 (12.0)	89 (6.5)	53 (11.1)

注) 1. 年度の区分は、予算年度による。

2. () 内は、全世界に占める中東地域のシェア (%)

3. 2004～2007年度については、日本全体の技術協力事業の実績。2004～2007年度の [] 内はJICAが実施している技術協力事業の実績。
なお、2008年度の実績については集計中であるため、JICA実績のみを示している。

表-8 中東地域に対する DAC 主要援助国の二国間 ODA の推移

(支出純額ベース、単位：百万ドル)

国 名	2003年	2004年	2005年	2006年	2007年
日 本	413.79 (6.5)	1,027.81 (17.4)	3,475.99 (33.5)	1,048.25 (14.4)	948.29 (16.4)
米 国	3,621.63 (24.7)	5,180.36 (31.9)	13,612.83 (53.2)	7,114.85 (33.6)	6,457.74 (34.2)
英 国	320.61 (8.3)	627.90 (11.7)	1,617.56 (19.8)	549.61 (6.3)	389.27 (6.9)
フ ラ ン ス	731.42 (14.0)	868.41 (15.6)	1,633.17 (22.6)	1,739.79 (22.0)	1,773.12 (28.3)
ド イ ツ	403.93 (9.9)	341.48 (8.9)	2,485.27 (33.4)	926.51 (13.2)	2,909.27 (36.6)
イ タ リ ア	137.73 (13.0)	177.54 (25.2)	1,058.79 (46.7)	600.58 (30.0)	719.16 (56.6)
カ ナ ダ	155.96 (11.6)	179.69 (9.0)	531.71 (18.8)	239.32 (9.5)	479.75 (15.2)
オーストラリア	58.68 (6.0)	65.85 (5.5)	57.65 (4.0)	322.98 (18.0)	382.83 (16.9)
スウェーデン	100.54 (5.7)	135.45 (6.5)	113.04 (5.0)	404.47 (14.2)	176.56 (6.0)
全 DAC 諸 国 計	6,883.09 (13.8)	9,718.58 (17.9)	27,162.08 (33.0)	14,601.40 (19.0)	16,151.52 (22.2)

注) () 内は、各DAC諸国の二国間ODAの総計（東欧及び卒業国向け援助を除く）に占める中近東地域のシェア (%)。

中東地域

表-9 中東地域諸国に対するDAC主要援助国の国別二国間のODA実績（2007年）

（支出純額ベース、単位：百万ドル）

	日本	米国	英国	フランス	ドイツ	イタリア	カナダ	オーストラリア	スウェーデン	DAC合計
アフガニスタン	101.01	1,514.28	268.71	19.54	217.15	62.04	345.39	50.25	56.15	2,992.72
アルジェリア	7.26	1.69	0.57	185.18	9.38	5.06	0.86	-	0.88	289.21
イエメン	9.82	19.94	25.31	5.83	60.81	7.08	1.59	-	0.80	167.34
イラク	858.75	3,749.34	60.16	759.24	2,095.03	480.93	43.04	300.62	17.35	8,991.62
イラン	-12.09	2.19	0.49	18.11	42.29	0.14	0.05	0.13	-0.01	67.33
エジプト	-27.04	462.41	0.13	77.13	153.91	-11.27	17.65	12.59	2.42	787.04
オマーン	0.90	7.27	0.17	0.87	0.35	0.01	-	-	-	9.57
サウジアラビア	-154.04	0.15	0.76	7.04	1.53	-	-	-	-	-144.12
シリア	-45.58	2.45	0.07	31.68	7.95	0.41	0.52	-	1.06	9.13
チュニジア	20.56	-10.87	0.12	127.94	27.47	0.48	-0.84	-	0.86	193.89
トルコ	86.55	-11.82	1.41	134.23	-55.55	-6.75	-1.73	-	7.24	237.45
パレスチナ	48.68	212.26	22.65	55.93	75.21	19.91	42.30	11.68	54.33	836.43
モロッコ	64.65	5.49	0.34	218.77	142.82	83.75	8.91	-	1.29	627.93
ヨルダン	-28.31	259.51	0.45	-3.82	27.87	7.54	8.80	0.03	0.21	289.45
リビア	0.43	4.03	0.29	1.09	3.90	3.95	-	-	-	15.15
レバノン	15.80	127.14	7.52	102.63	32.60	65.41	10.33	6.33	9.12	463.83
中東の複数国向け	0.94	112.28	0.12	31.73	66.55	0.47	2.88	1.20	24.86	317.55
合計	948.29	6,457.74	389.27	1,773.12	2,909.27	719.16	479.75	382.83	176.56	16,151.52

注) 複数国向け実績とは、調査団の派遣やセミナー等、複数国にまたがる援助。

表-10 中東地域に対するDAC諸国のODA実績

ODA NET

（支出純額ベース、単位：百万ドル）

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	うち日本	合計
2005年	米国 13,612.83	日本 3,475.99	ドイツ 2,485.27	フランス 1,633.17	英国 1,617.56	3,475.99	27,162.08
2006年	米国 7,114.85	フランス 1,739.79	日本 1,048.25	ドイツ 926.51	イタリア 600.58	1,048.25	14,601.40
2007年	米国 6,457.74	ドイツ 2,909.27	フランス 1,773.12	日本 948.29	イタリア 719.16	948.29	16,151.52

政府貸付

（支出純額ベース、単位：百万ドル）

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	うち日本	合計
2005年	フランス 44.07	スペイン 29.28	英国 21.69	イタリア 19.48	ノルウェー 5.70	-351.04	-728.66
2006年	スペイン 119.56	フランス 68.24	英国 33.37	スイス 8.49	ベルギー 2.49	-113.32	-393.72
2007年	イタリア 65.42	スペイン 40.95	フランス 13.64	ノルウェー 1.40	スイス 0.52	-223.42	-539.77

無償資金協力

（支出純額ベース、単位：百万ドル）

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	うち日本	合計
2005年	米国 11,568.00	日本 3,692.46	ドイツ 2,225.33	英国 1,518.58	イタリア 1,012.37	3,692.46	23,947.91
2006年	米国 5,520.29	日本 1,042.76	フランス 1,001.80	ドイツ 649.04	イタリア 605.50	1,042.76	11,438.55
2007年	米国 6,443.22	ドイツ 2,496.48	日本 1,057.47	フランス 1,015.82	イタリア 619.31	1,057.47	14,580.81

技術協力

（支出純額ベース、単位：百万ドル）

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	うち日本	合計
2005年	米国 2,329.84	フランス 650.40	ドイツ 438.90	日本 134.58	英国 77.29	134.58	3,942.87
2006年	米国 1,878.92	フランス 669.76	ドイツ 456.06	英国 139.39	日本 118.78	118.78	3,556.60
2007年	フランス 743.67	ドイツ 544.32	米国 263.53	英国 117.22	日本 114.23	114.23	2,110.46

表-11 中東地域に対する国際機関のODA実績

ODA NET

(支出純額ベース、単位：百万ドル)

暦年	1位		2位		3位		4位		5位		その他	合計
2005年	CEC	1,884.80	UNRWA	508.33	IDA	317.06	UNTA	69.32	WFP	50.50	167.27	2,997.28
2006年	CEC	2,088.77	UNRWA	599.91	IDA	270.97	ADB	66.17	UNTA	57.07	212.94	3,295.83
2007年	CEC	2,536.08	UNRWA	700.26	IDA	371.53	ADB	94.27	UNICEF	66.90	186.75	3,955.79

政府貸付

(支出純額ベース、単位：百万ドル)

暦年	1位		2位		3位		4位		5位		その他	合計
2005年	IDA	116.59	CEC	90.89	ADB	22.85	IFAD	12.46	AfDF	0.48	-5.73	237.54
2006年	IDA	167.21	ADB	66.17	CEC	33.21	AfDF	3.10	IFAD	-1.47	23.69	291.91
2007年	ADB	94.28	IDA	83.02	IFAD	5.37	AfDF	-0.08	IMF	-18.27	-34.18	130.14

無償資金協力

(支出純額ベース、単位：百万ドル)

暦年	1位		2位		3位		4位		5位		その他	合計
2005年	CEC	1,699.81	UNRWA	508.33	IDA	200.47	UNHCR	50.50	UNICEF	40.18	97.01	2,596.30
2006年	CEC	1,937.72	UNRWA	599.91	IDA	103.76	UNHCR	51.32	UNICEF	47.06	89.23	2,829.00
2007年	CEC	2,421.38	UNRWA	700.26	IDA	288.51	UNICEF	66.90	UNDP	26.58	91.32	3,594.95

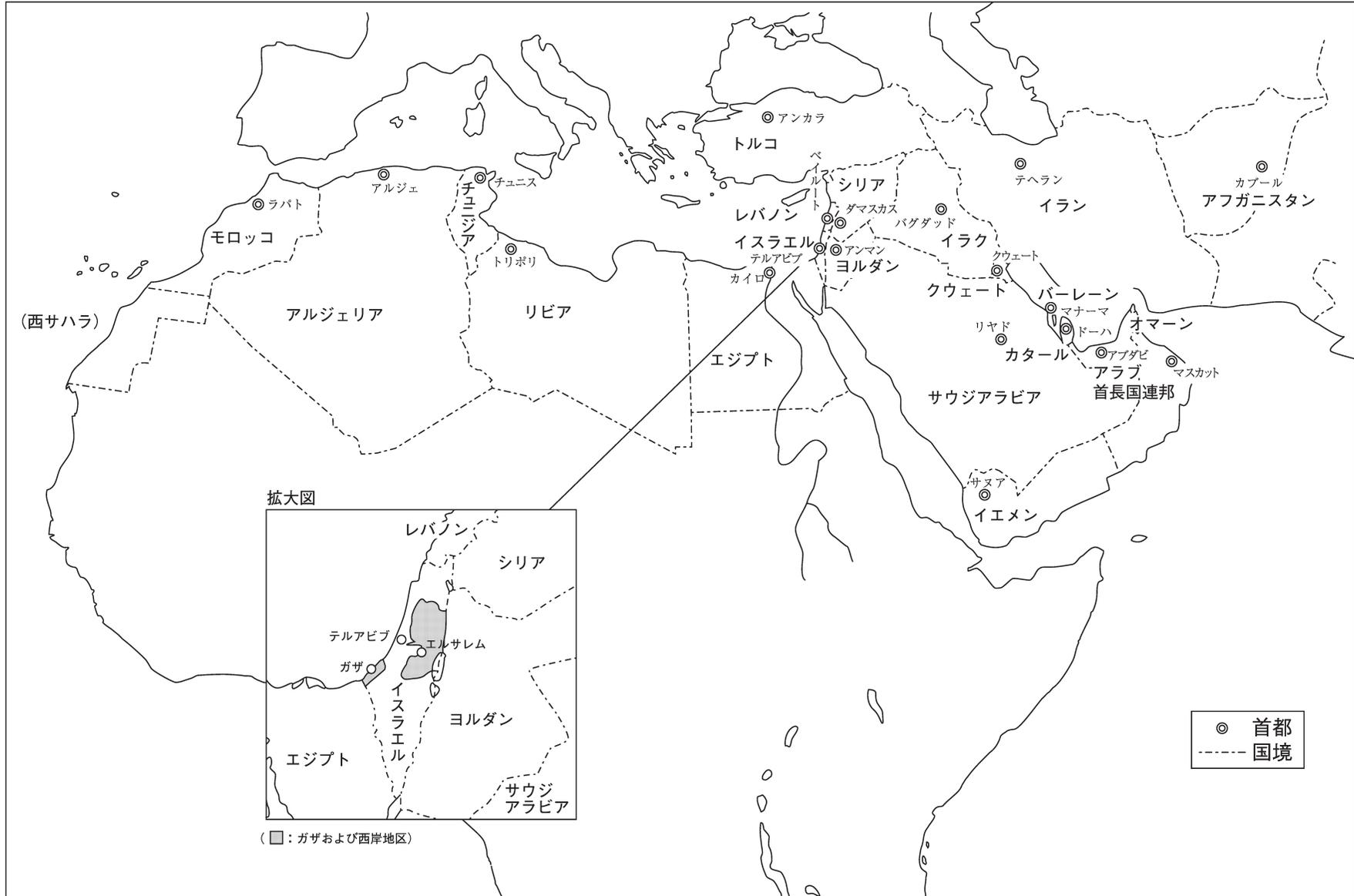
技術協力

(支出純額ベース、単位：百万ドル)

暦年	1位		2位		3位	4位	5位	その他	合計
2005年	CEC	94.10	UNTA	69.32	-	-	-	-	163.42
2006年	CEC	117.84	UNTA	57.07	-	-	-	-	174.91
2007年	CEC	168.24	UNTA	62.45	-	-	-	-	230.69

出典) OECD/DAC

注) 順位は主要な国際機関についてのものを示している。



プロジェクト所在図 アルジェリア、チュニジア、モロッコ

〈モロッコ全国対象プロジェクト〉
 ⑤地方電化計画(05)

〈チュニジア全国対象プロジェクト〉
 ⑩南部オアシス節水農業支援計画(06)
 ⑩民間投資支援計画(06)
 ⑩国営テレビ放送センター計画(06)
 ⑩太陽光地方電化・給水計画(05)

